

児童精神科ウインターセミナー-2019



国立国際医療研究センター 国府台病院とは？

国立高度医療研究センターである国立国際医療研究センター（新宿区）が持つ総合病院の一つで、千葉県市川市にあります。精神科とは別に児童精神科（専門病棟あり）を持つ唯一の国立高度医療研究センターです。当院児童精神科は昭和23年に開設され、幼児から中学生までのお子さんのこころの診療に携わる部門であり、わが国の児童精神科医療のモデル的な診療の場を目指して活動を続けています。

代表

国立国際医療研究センター 国府台病院

児童精神科診療科長 宇佐美政英

連絡先

事務部管理課 庶務係長
電話:047-372-3501

Email: ka0118yamagata@hosp-k.ncgm.go.jp

<申し込み方法>

QRコードもしくは国府台病院のホームページより申し込みフォームにアクセスし、ご記入ください。また、証明書の写し（学生証等）もメールにてお送りください。メールタイトルを「ウインターセミナー申込み（申込者氏名）」として下さい。



児童精神科ってどんなところ？

国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科は戦後まもなくから児童精神科専門病棟を運営してきた歴史があります。その治療は同年代の仲間関係を利用しながら、子どもたちの主体性を伸ばし、一人でも多くの子どもが社会に参加していけることを目指しております。

子どものこころの問題を扱うには、心理的な治療がとて重要で重要で重要。子どもに正しい道を教えるのではなく、子どもと一緒に陰しい道の歩き方を学んでいくことだと考えています。子どもたちと一緒に悩み、考え、そして未来に向かって共に歩いて行くために必要な知識と経験は、専門病棟でこそ身につけることができると考えています。

近年、子どものこころは社会的に関心が高まっている分野である一方、現在の日本には児童精神科医がとても少ないのも実情です。子どもの自殺も後を絶ちません。一人でも多くの医学生が児童精神科医を目指していただければと考えています。

児童精神科を見てみたい、知ってみたい、児童精神科医になってみたいとお考えの皆さん、ぜひ国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科のウインターセミナーにご参加ください（新専門医制度も見据えた研修プログラムの説明もを行います）。それでは、当日子どもたちと一緒にお待ちしております。

児童精神科診療科長 宇佐美政英

日程・対象・セミナープログラム

日程 令和元年12月25日(水) 12時30分 児童精神科外来集合

対象 医学部医学科の医学生（5年生以上）

予定 13:00 開会の挨拶

13:10 アイスブレイキング

13:20 児童精神科の概要

14:00 病棟ミーティングの体験

14:45 病棟レクリエーション

16:00 現レジデントと語る会

16:30 児童精神科医になるためには（新専門医制度も含めて）

17:00 総括と閉会の挨拶